

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 4 年 10 月 7 日(2022.10.7)

【公開番号】特開 2020-151365(P2020-151365A)
 【公開日】令和 2 年 9 月 24 日(2020.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039
 【出願番号】特願 2019-55312(P2019-55312)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

A 6 3 F 5/04(2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

A 6 3 F 5/04 6 0 3 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 9 月 29 日(2022.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が操作可能な所定のスイッチを備え、

前記所定のスイッチの操作態様で変化しうる値に基づいて前記所定のスイッチの入力信号を生成する信号生成部を備え、

前記所定のスイッチの操作態様が操作されていない態様であり、前記所定のスイッチの操作態様により変化しうる値が第 1 の値であるとき、信号生成部により生成される前記所定のスイッチの入力信号は 0 であり、

30

前記所定のスイッチの操作態様が操作されている態様であり、前記所定のスイッチの操作態様により変化しうる値が第 2 の値であるとき、信号生成部により生成される前記所定のスイッチの入力信号は 1 であり、前記第 2 の値は前記第 1 の値の半分未満かつ 0 より大きい値である遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 5】

本発明は、遊技者が操作可能な所定のスイッチを備え、前記所定のスイッチの操作態様で変化しうる値に基づいて前記所定のスイッチの入力信号を生成する信号生成部を備え、前記所定のスイッチの操作態様が操作されていない態様であり、前記所定のスイッチの操作態様により変化しうる値が第 1 の値であるとき、信号生成部により生成される前記所定のスイッチの入力信号は 0 であり、前記所定のスイッチの操作態様が操作されている態様であり、前記所定のスイッチの操作態様により変化しうる値が第 2 の値であるとき、信号生成部により生成される前記所定のスイッチの入力信号は 1 であり、前記第 2 の値は前記第 1 の値の半分未満かつ 0 より大きい値である遊技機。また本発明は、遊技者の操作により摺動移動可能とし、遊技者が直接接可能な押し下し面と、外径部と検出対象部を少な

50

くとも有する押し下し部と、前記押し下し部の外径部を包み込むように保持する内径部を少なくとも有した外壁部と、前記外壁部の内部に備えられ、前記押し下し部を所定位置に付勢維持するバネ部材と、前記押し下し部の内部に光を照射する光源を実装した基板を有する発光部と、前記検出対象部を検出する検出部と、を少なくとも備えたボタンユニットであって、前記押し下し面と発光部は、押し下し動作によって距離が小さくなるよう構成されており、前記基板は固定手段によって係止されており、押し下し面に対して押し下し動作を実行し、前記固定手段に接触した際には、押し下し面と前記光源とが接触していないよう構成されていることを特徴とする遊技機であつてもよい。

10

20

30

40

50